

市数研だより

平成26年2月28日発行 NO. 7 熊本市中学校数学教育研究会

本年度第7回目の市数研定例会が、2月6日（木）に熊本大学教育学部附属中学校で行われました。今回は、「九数大会」当日の日程・運営スタッフの確認と授業検討会を行いました。1年B部会では、熊本大学の佐々准教授に参加していただき、助言をしていただきました。とても寒い日でしたが、多くの先生方に参加していただき、とても有意義な会になりました。



佐々准教授

1. 市数研会長の山田校長先生（東部中）のあいさつ



とても寒い中、定例会に参加していただきありがとうございます。今日はこの会の前に、九数大会の準備委員会がありました。6本の授業づくりについて現在の状況を報告していただきました。事前授業を通して、さらに良い授業になっているようです。九数大会は実践研究ですので、市数研全体で実践を積み重ねて、より説得力のある授業にして欲しいと思います。しかし、主張点をしっかり持つておかないと授業が発展していきませんので、そこは強く意識して欲しいと思います。「この授業では、こんな力をつけたい！」という主張点があれば、勢いのある授業になります。また、『当たり前』のことも大切にしていただければと思います。『当たり前』のこととは、板書計画や発問計画などです。より良い授業を作り上げるために、本日もスタッフが一丸となって頑張っていきましょう。お世話になります。

2. 部会ごとに授業・指導案を検討

それぞれの部会に分かれて、公開授業の指導案について検討していただきました。



3. 「九数大会」授業づくり中間報告

【1年A部会】授業者：花田幸市教諭（鹿南） 千一フ：園川弘美教諭（桜山）
会場責任者：河島克己教諭（植木北）



授業の目標は、「大吉おみくじの仕組みを文字を使って式に表し、文字の必要性やよさについて理解を深める」です。『具体的な数量関係の問題を文字式を使って考察する力』を、この授業によって付けたい力としました。2月25日に附属中学校で事前研を行います。今後は、板書計画やヒントの出し方などを具体的に検討していく予定です。

【1年B部会】授業者：坂元ゆみ教諭（五霊） 千一フ：松本英之教諭（二岡）
会場責任者：小藤久広教諭（湖東）

お茶やミネラルウォーター、コーヒーなどの販売戦略を考えるという授業をします。どこに場所を決めると一番売れるようになるかということ、子ども達に考えさせます。前回の事前研では、ヒストグラムを利用しました。縦軸・横軸の設定や階級の幅をどうするかなどを検討することができました。次の授業では、この検討したことを実際に取り組んでみたいと思います。



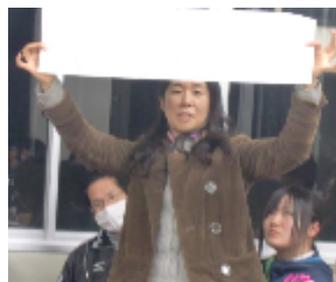
【2年A部会】授業者：下田桑太郎教諭（長嶺） 千一フ：坂本英明教諭（白川）
会場責任者：楠田博喜教諭（託麻）



一次関数の利用です。点が平面図形の辺上を動くことでできる三角形の面積の様子をグラフで表すことと、グラフからその図形を読み取るという内容の授業です。板書計画やワークシートの内容、中心発問をどうするのかをみんなでしっかり話し合うことができました。2月17日に事前研を行う予定ですので、その中で検証していきたいと思います。

【2年B部会】授業者：河野芳宏教諭（東野） 千一フ：牧田朋子教諭（出水南）
会場責任者：猿渡功治教諭（錦ヶ丘）

一次関数の利用で、リフトの上下運動を題材としています。場面設定としては、速さの違う2つのリフトがあり、絶えず上下している状況で、ビルの頂上にある宝物を取りに行くというようにしました。遅いリフトに乗り続ける人と、リフトがすれ違うときに必ず乗り換える人では、どちらが早く宝物を手に入れることができるかを解決する中で、『表や式、グラフを有効に使える力をつけること』を目標としました。今後は、2月20日に西原中学校で事前研を行う予定です。事前研を通して、さらに練り上げていきたいと思います。



**【3年A部会】授業者：越地真人教諭（清水） 千一フ：堀之内聖二教諭（龍田）
会場責任者：浦田憲一教諭（竜南）**



今日は、明日の附属中学校での事前研のために、模擬授業を行いました。場面設定を、「封筒から図形を取り出すときの面積の変化の様子をグラフに表す」ということから、「ソーラーパネルに日が当たったときの発電量をグラフに表す」という流れに変えました。熊大の学生さんからも鋭い意見をいただき、大変有意義な会となりました。事前研を重ねて、さらに良い授業にしていきたいと思います。

**【3年B部会】授業者：坂口隆義教諭（附属） 千一フ：澤田昌宏教諭（附属）
会場責任者：佐々尚二教諭（東部）**

先日行った事前授業の反省を行いました。作図に時間がかかり、三平方の定理を利用するという部分が薄くなってしまいました。そこで、三平方の定理を活用できるような授業を考えました。楳木研究部長から出されている今回のテーマを再確認して、授業の内容を工夫しているところです。今日出たアイデアを、次の事前研に活かしていきたいと思います。



4. まとめ（市数研副会長 多賀校長先生）



今日の検討会で、授業がさらに良くなったと感じます。今後、附属中学校での事前研がありますが、飛び込み授業ですので思い通りにいかないこともあると思います。アドバイスをさせてもらおうと、テレビ番組の手法などを取り入れることも大切ではないかと思います。導入部分での『おもしろそうだ!』や『最後まで見てみたい!』と思わせるような工夫や知的好奇心をくすぐる仕掛け、ゲストの話を引き出しながら話を深めていく手法などを参考にしてはどうでしょうか。授業が完成に近づいてきた時に、このようなところに取りかかっていたかと有り難いです。また、九数大会の運営面にたくさんの先生方のご協力が必要です。市数研のスタッフが一丸となって頑張っていきましょう。本日もお世話になりました。

5. お知らせ

3月13日（木） 19:00~21:00

東部中学校

にて、今年度最後の定例会を行います。本研究会の特別顧問である長嶺中学校の堤校長先生のご退職記念講話を予定しています。ぜひご参加ください！！

また、計算テストと県版テストの集計結果の締め切りがせまっています。集計結果を来年度の取り組みに生かしていきたいと思いますので、集計協力校以外の学校も1クラスの結果だけでも良いのでご協力をよろしくお願いします。

担当学年	計算テスト集計協力校	
1年	北部ブロック	藤園、竜南、桜山、楠、清水、北部、鹿南、五霊、植木北
2年	東部1	出水、白川、湖東、託麻、東野、東町、出水南、桜木
3年	東部2	帯山、錦ヶ丘、二岡、東部、西原、武蔵、長嶺、龍田

6. 編集後記

今回の定例会では、熊本大学の学生も参加されていました。『九数大会』の授業検討会でも、積極的に意見を出されていました。定例会に参加して学ぼうとする姿勢は、私たちにも必要なことではないかと思います。『九数大会』まで、約5ヶ月となりました。たくさんの先生方が授業づくりに関わり、さらに良い授業を作り上げることができればと思います。**若手の先生方の積極的な参加を楽しみにしています。**

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。(授業についてのアドバイス等もお願いします。)

tuda.nobuyoshi@t.kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から市数研の役員以外に1名以上の参加をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきましょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 下益城城南中学校 津田展良